

# 第6回

## "ひめゆり"を伝える映像コンテスト



ひめゆり  
平和研究所

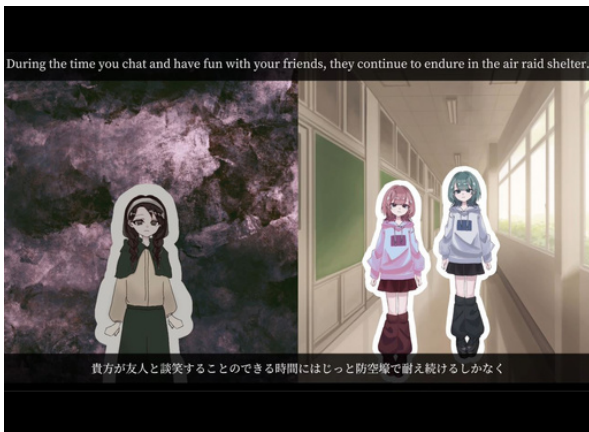
# 結果発表

審査の結果、各賞が決定しました！ご応募ありがとうございました。  
受賞作品は [ひめゆり平和祈念資料館公式YouTube](#) でごらんになれます。

(募集期間：2023年7月1日～2024年1月8日)

## ひめゆり映像賞

賞金5万円



## 同い年のふたり

晃華学園高等学校Aチーム



作品はこちら

テーマは「ひめゆりと現代の私たち」。戦争中と現代の生活をシチュエーション別に比較し、アニメーションで表現した作品。

### ◎受賞理由

- ・ひめゆりが自分たちと同年代だと気づき、戦争中と現代の「同い年のふたり」を場面ごとに比較する面白い作品。対比するシチュエーションには気になるところもあったが、比較することで「同じ年齢なのにこんなに違う」と気付かされた。
- ・ひめゆり学徒隊の死亡者数の表し方など、映像表現にも工夫が見られるチャレンジングな作品。

## 特別賞

賞金1万円



作品はこちら

## ひめゆりと私・感情

代表者：馬場雪乃

東京の高校に通う女子高校生が、ひめゆり学徒隊を知って抱いた感情をドキュメンタリーで表現した作品。

### ◎受賞理由

- ・独自性やインパクトは少し弱いですが、真剣に考えて、丁寧に作られたことがわかる作品。ひめゆりの生徒たちが追い詰められた海岸まで実際に歩いて追体験し、その素直な感想を表したことが評価された。

## 総評

今回は、高校生から複数の作品の応募があったのが特徴的でした。どの作品からも、自分たちと同世代のひめゆり学徒隊をどのように伝えるかを考え、工夫したことが伝わりました。修学旅行の事前学習の一環として位置づけている様子も見られました。ほかにも、沖縄戦の映像と音楽をミックスした新しい作品や、家族を通して戦争を知った経験を表現した作品など、様々な視点やジャンルの作品が寄せられました。当コンテストの学校での活用も含め、今後の広がりが期待されます。

- 選考委員 (五十音順)
- ◎ 仲松昌次氏 (フリーディレクター)
  - ◎ 宮平貴子氏 (映画監督、株式会社クルビジョン代表)
  - ◎ 諸見里杉子氏 (ナレーター、朗読者)

"ひめゆり"を  
伝える映像  
コンテスト

ひめゆりをテーマにした映像を募集するコンテストです。ドキュメンタリー、アニメ、ダンス、歌、パフォーマンスなどジャンルを問わず多様な映像作品を募集しています。映像制作を通して、沖縄戦やひめゆりについて学んだり、平和について考えたりする機会にしてほしいと、2018年に始まりました。映像制作しながら伝える表現を模索することは、「伝える側」としての視点を得ることにもつながっています。